



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2019-2020年度 第34週報 No. 2108 2020年(令和2年)6月12日 第2108回 例会記録 6月19日発行

本日〈6月19日〉のプログラム

- ◆斎 唱 「それでこそロータリー」
- ◆献 立 洋食弁当
- ◆卓 話 年度末挨拶
会長、副会長、幹事、会計

« 本日のBGM »
アルバム「宫廷舞踏会」より



写真提供 小池 将夫

司 会 田口健太郎 副幹事

誕生日祝 中野 真理 会員(6月13日)

点 鐘 白鳥 厚夫 会長



斎 唱 「我等の生業」

四つのテスト 岡部雄一郎 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ビジター紹介 水谷 栄寛 様 (横浜MM21RC)

結婚記念日祝 北村 有加 会員(6月16日)

2019-2020年度 RI会長 マーク・ダニエル・マロニー



第2590地区 ガバナー 轟 淳次

会 長	白鳥 厚夫	会 計	白井 康夫
会長エレクト	山本 芳弘	副会計	渡邊 淳
副会長	小山市康	S A A	友添辰哉
副会長	飯田泰之	副 S A A	金森欣一
幹 事	田中龍太郎	副 S A A	伊東英紀
副幹事	田口健太郎	クラブ会報	中野真理

幹事報告

田中龍太郎 幹事

- ・今年の区民まつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりました。
- ・本日、例会終了後に6月度定例理事会を開催致します。

場所 4F フロンティア

- ・今年度の地区大会の報告書が届いておりますのでボックスへ配布致しました。

委員会報告

雑誌委員会 委員 菅田 哲也(代読 佐藤 勝彦 委員)

雑誌委員会から、ロータリーの友5・6月号のご紹介をさせて頂きます。

私にとっての見所の一つは、『卓話の泉』に記載の『若い声を保つ発声法』です。腹式呼吸による発声について、分かり易く説明がされていて、滑舌が向上すること間違いないです。

もう一つの見所といえば、言わずもがな川柳コーナーでして、神奈川東から4名の方が紹介されています。

私もすっかり記憶力が下り坂につき、コロナ禍での再々放送まで楽しめている今日この頃です。

出席報告

森永 健 出席委員長

会員総数	54名	(35+19)名
出席会員数	42名	(28+14)名
出席率		
ゲスト	0名	ビジター
前回補正後	86.27%	前々回補正後
		84.00%

スマイルボックス

友添 辰哉 SAA

横浜MM21RC 水谷栄寛様 本日は久しぶりに例会に参加させて頂きました。加野さん、石井さん、山本さんにお世話になっております。

中野真理さん 誕生日のお祝い、ありがとうございます。

富居利貞君 ご無沙汰しております。

白鳥厚夫君 ①水谷様、ようこそいらっしゃいました。どうぞごゆるりと。②清水さん、イニシエーションスピーチ、楽しみです。

山本 登君 コロナ、終わりません。

伊東英紀君 清水さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

山田正憲君 マスク暑いです。

植田清司君 角田さん、藍綬褒章おめでとうございます。

山本芳弘君 ①昨日の次年度理事・役員・委員長会議ご出席の皆様、ありがとうございました。②水谷さん、ようこそいらっしゃいました。

角田伯雄君 お久しぶりです。

田口健太郎君 昨日の次年度理事・役員・委員長会議にご参加の皆様、貴重なご意見をありがとうございました。次週には、初めての次年度会長・幹事会が開催されますので、必要であれば改めてお伝えさせて頂きます。

横溝 宜君 ①本日、所用により早退させて頂きます。②清水さん、イニシエーションスピーチ頑張って下さい。

茂木知子さん ~認知機能の低下~和菓子屋さんの青柳に電話をしたつもりが、青柳会員にかけていました。スタッフのKさんにかけたつもりが、金森会員に繋がっていました。覚えのない着信は私のかけ違いの可能性があります。

小山市康君 ①昨日の次年度理事・役員・委員長会議にご出席の皆様、お疲れ様でした。見えないウイルスに負けず、頑張りましょう。②角田さん、藍綬褒章おめでとうございます。

佐藤勝彦君 先週は欠席しましたが、誕生日お祝いを頂き、ありがとうございました。

金森欣一君 先週の石井さんに引き続き、今日は清水さんのイニシエーションスピーチですね。楽しみにしています。

加野亮一君 ①清水さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。②MM21RCの水谷会長、どうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

古澤一憲君 ①清水さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。②角田さん、藍綬褒章おめでとうございます。

池田広樹君 小池会長、昨日の役員会に代理出席して頂いて、ありがとうございました。

石井亜由美さん 水谷様、ようこそ。いつもお世話になっております。神奈川東の例会、お楽しみ頂ければ幸いです。

北村大輔君 昨日、役員会お疲れ様でした。本日も暑いですが、よろしくお願ひ致します。

友添辰哉君 ①角田さん、藍綬褒章受章おめでとうございます。先週のスマイルで知りました。②清水さん、イニシエーションスピーチ頑張って下さい。

6月12日	22件	46,000円
本年度累計		1,588,065円
年度目標進捗状況		-27%



イニシエーションスピーチ

清水 茂夫 会員

皆さん改めましてこんにちは。本日は私のイニシエーションスピーチということで、よろしくお願ひ致します。このようなスピーチ等は大変不慣れで、お聞きぐるしい点等、多々あると想像致しますが、ご了承願います。



本日のスピーチですが、私は皆様にこれと言って自信を持って「こうだ」とか「このようにしなければならない」だとかのお話は出来ません。そこで、本日は私の経験した出来事、建設業に30年勤務して気がついたことを主にお話させて頂きます。

スピーチの内容ですが、まず私の自己紹介を兼ねて、建設業三木組に勤めて30年間をお話させて頂き、少し三木組のPRをさせて頂きます。そして、建設業の30年間での主に道具の進化という3本立てでスピーチさせて頂きます。

平成2年4月、㈱三木組に入社するのですが、入社して現在31年目、はっきり言って今まで会社にいい様に使われてきたな、また私以上に、会社の都合の良い使われ方をされた人は他にはいないと自負しております。でも現在では、考え方も変わり、ここに現在居るのもそうですが、良い経験をさせてもらつた、また、良い経験をさせて頂いていると考え方が変化しております。

平成2年4月に入社し、三木組の建築部 工事課へ勤務となります。当初は役所工事が多く、まずは新山下町にある12階建での市営住宅の現場、それから奈良小学校、本牧中学校、六角橋中学校、市場小学校などの現場を、順調に経験させて頂きました。

そして、私の良い経験（いい様に使われた）一つ目として、市場小学校の現場が終わる直前のことでした。本社より呼び出しがあり、打合せに行くと、「来週から福井支店勤務を命じる」と、当時の建築部長からいきなり言われました。言われたのが木曜日でして、月曜日から行けという指示です。理由として、当時関東ではそれは大きく放送されておりませんでしたが、福井県の鯖江市で世界体操鯖江大会というものが翌年開催されるにあたり、福井県内建設業が忙しくなり福井支店の現場員が足りないそうで、私に白羽の矢がささった訳です。今では考えられませんが、「木曜日に言われて月曜日に600キロも離れた福井へ行け」との指示で、条件としてまあ「忙しいのは3ヶ月位」と聞いている。直ぐに本社勤務へ戻してやる」「若いうちはいい経験だ」との一声に週末荷物をまとめて福井支店配属となる。

結果3ヶ月たっても本社からの連絡もなく2現場約一年半を福井県にて過ごすこととなり、身についた福井弁を持参しながらの横浜へ帰ることとなりました。

ただ今考えると、現在でも年に2、3回は福井へ出張に行くのですが、福井での勤務は苦労はしたけれど若いうちに本当に

良い経験をさせて頂いたと考えております。

皆さんも、是非、一度は食べ物も美味しいですし、地酒も大変美味しいですので、一度はお越し下さい。（まあ観光は一度行けば良いかな？）

福井から戻りまして、引続き現場勤務となります。またも学校の現場 神大寺小学校、都内の大手ゼネコンとのJV現場、等経験させて頂きます。

さらに経験を積み、自分でも所長として小田原の有名なかまぼこ店の地ビール工場、分譲マンションの現場を行います。

そして私の良い経験（いい様に使われた）二つ目として、鎌倉のマンション現場終了前に、またもや建築部長が現場へ登場、まあ現場終了間近ですから、次の現場の指示に来たかと思い、話をすると、「清水、次は営業部へ行ってもらう」と突然。今回はさすがに食い下がり、断ると聞くと、部長より「社長からの指示で、断れば首」とのこと。ただ、建築部長より民間営業強化の為だと趣旨を聞かされ、さらに「3年経って本当に工事部へ戻りたかったら俺が戻してやる」との声を信頼し、営業部へ配属となる。ちなみにその建築部長は、2年半で退職。建築部長との約束は自然となり、現在まで営業部所属となる。この突然の営業配属に、今まで現場しか経験のない私は路頭に迷います。

営業部は社長指示で突然の工事部からの営業マンが来たとのことで、良く思ってくれる人も少なく、営業教育とかルール等必要最低限以外は教えてもらえず、野放し状態でした。

じっとしていられない私は、まあとにかく、今までお世話になった設計事務所訪問建築計画看板を見ると、とにかく飛び込み営業を繰り返す毎日でした。

建築計画看板確認の飛び込み営業を繰り返すこと33回目、基本的に看板設置時には施工業社が確定しているのですが、初めて見積の設計図を頂くことが出来、その物件が私の初めての受注物件となりました。

その物件を基に営業職にも徐々に慣れ、多くの地元企業様とも話しが出来、相談事も増えてまいりました。

そんな中、私の良い経験（いい様に使われた）三つ目の出来事がありました。突然の社長からの連絡で何月何日の何時に必要書類を持ってここに来い、との指示がありました。社長には、年に数回呼び出しがあり、良く可愛がってもらっていましたので、社長も同行するとのことで建設協会のなにかしらの手伝いと想像していました。

そして、当日を迎え、待ち合わせ場所へ向かうと、社長より急用で同行出来ないとのこと。1人で面接に行き、終了後〇〇店に来い、との指示。面接会場へ入るとそこは（神奈川東ロータリーにも多くの先輩方がいらっしゃいますが）横浜青年会議所の入会面接会場。必要書類を提出の上、見事JCメンバーの一員となる。面接後、社長の待つ店に行くと、社長からJC活動を通じて、人脈作りをして来い、の一言。40歳の卒業まで7年間活動させて頂きました。

最初の数年は集まり等も月3、4回程度と、さほど仕事や家庭に迷惑をかけることもありませんでしたが、ラスト2年は委員会を任されるようになり、月20日はなにかしらJC活動を行っており、19時から会議、その後懇親会、会議外は議案作りと、

ほぼ帰宅時間は終電、タクシー等での帰宅とつらい毎日を過ごしておりました。

ただ、この経験も、現在振り返ると本当に良い経験をさせて頂いたと考え方が変わっており、事業を通じて多くの異業種の仲間達と現在でも良い付き合いをさせて頂いております。

JC卒業後、普通の生活へと戻ります。普通に仕事を行い、帰宅しても普通の時間、職場の仲間とも普通の飲み会、帰宅してもまあそこそこの時間、何か自分に物足りなさを感じている時でした。私のロータリークラブ紹介者でもある吉田さんよりお声が掛かります。

吉田さんがロータリーでご活躍されているお話は何っていたのですが、「三木組から誰か入会しないか、そうだ清水さんが入ればいい」と誘って頂きました。その時私は「あっ、これだ」とドキッとし、何か物足りなさを感じていたのは、JC活動中、横浜の街の為、人の為、と活動をしていて、達成感を味わっていたのですが、今の自分にはその達成感が無く、物足りなさを感じていたんだと気が付きます。

その後会社と相談の上、了承を得て、昨年4月入会させて頂くこととなつた訳ですが、ロータリアンとしてはまだまだお役に立てる立場ではありません。与えられて任務は精一杯努力させて頂きますので、皆様今後とも宜しくお願ひ致します。

以降、(株)三木組の名誉な工事説明

- 1、宮内庁病院（別館）
- 2、赤坂御所内皇宮警察署
- 3、横浜国際競技場

道具の進化説明

- 1、図面作成の進化
- 2、測量技術の進化
- 3、大工道具の進化
- 4、鉄筋工道具の進化
- 5、鳶道具の進化
- 6、建設重機の進化

最後に、建設業は、この30年間品質、安全とも進化してまいりましたが、変化していないものがあります。どんなに品質、道具がよくなつたとはいえ、その物の取付、設置したり、組立てたり、解体したり貼つたり、塗つたり、清掃したりするのですが、全て職人さんの手を使って行います。

今後も道具や材料等、どんどん進化して行くと想像致しますが、多分この業界はこのコテコテの人の手で行う作業は変化しないんだろうなと想像致します。

現在、職人さんの不足、技術の継承等建設業にとって不安は残りますが、この職人さん達の技術や伝統を引き継ぎ継承し続けるよう、今後も建設業で邁進してまいります。

本日はご清聴ありがとうございました。

次年度理事・役員委員長会議開催

6月11日（木）、キャメロットジャパンにて次年度理事・役員・委員長会議が開催されました。



ロータリーニュース

新型コロナウイルスに対応する 病院関係者を守るイタリアのクラブ

イタリア全土のロータリークラブが一丸となり、新型コロナウイルス感染症の治療にあたる国内26の病院への最新医療機器の確保に取り組んでいます。

新型コロナウイルスにより大きな被害を受けたイタリアでは、5月中旬までに32,000人が亡くなり、約226,000件の症例が確認されています。

グローバル補助金を利用したイタリア全国のロータリークラブによるこのプロジェクトは、体温検知ユニット、ウイルス検査用隔離ユニット、患者を安全に診察・モニタリング・移動するためのウイルス防護ストレッチャーを提供しています。

140万ドル以上の価値があるこれらの医療機器によって、現在の緊急なニーズに取り組むとともに、新型コロナウイルス流行の再来を防ぎ、公共保健を強化することを目指しています。

◆表紙の写真◆

田植えも終わり緑一色になった水田で、白鷺が餌を食べる姿が見られ、畠ではカエルが大合唱しています。“ゲロゲロ”の声の主を捜すと、写真的小さな青ガエルでした。

【写真提供 小池 將夫 会員】

次回〈6月26日〉の予定

年度末夜間例会